

仕 様 書

1 業務名

下水道河川局庁舎 排水設備等修繕業務

2 履行場所

札幌市下水道河川局庁舎 西側駐車場（豊平区豊平 6 条 3 丁目 2 - 1）

3 履行期間

契約締結日から令和 4 年 11 月 30 日（水）

ただし、実際の作業は次のとおり、第 1 期と第 2 期に分けて行う。

（作業期間）

第 1 期：10 月 16 日（日）まで 污水管及び雨水管修繕

第 2 期：11 月 30 日（水）まで 周辺環境の原状回復

4 業務概要

下水道河川局庁舎西側駐車場における污水管及び雨水管の修繕とこれに伴う周辺環境の原状回復を行うもの。

(1) 污水管及び雨水管修繕

舗装切断、舗装版撤去、掘削、既設管撤去、新設管布設、埋戻し

既設管種別	概要
污水管 (第一柵まで)	素材：排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管・鉛管 管延長：3,000mm 程度（対象部分） 管径：φ 80mm
污水管 (第一柵以降)	素材：硬質ポリ塩化ビニル管（V U） 管延長：3,975mm 管径：φ 150mm
雨水管	素材：硬質ポリ塩化ビニル管（V U） 管延長：2,500mm 管径：φ 200mm

※ 勾配は 1 / 100 以上とする。

※ 今回作業箇所は地中に接地線及び引込線が埋設されているため、しゅん功図等で埋設物状況を確認すること。また、断線を避けるため、埋設物周辺の掘削作業は原則手掘りで行うこと。確認のための図面等は本市にて貸与する。

(2) 周辺環境の原状回復

復旧箇所	復旧内容
アスファルト舗装	A=40 m ² 、細粒度 AS (T = 40)、 保護モルタル (T = 50)、 下地コンクリート (T=30)、 路盤 (T = 380)、ライン復旧
インターロッキング	A=20 m ² 、I L B 再利用 (T = 60)、 敷砂 (T = 30)、下地コンクリート (T=30)、 路盤 (T = 380)
ロードヒーティング	電気式 A = 60.3 m ²

※ ロードヒーティングの一時撤去前・復旧後にそれぞれ動作確認を行い、問題なく原状回復したことを確認すること。

5 仕様等

本仕様書に記載されていない事項は、下記に基づき実施すること。

- (1) 公共建築改修工事標準仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編
- (2) 電気通信設備工事共通仕様書（国土交通省大臣官房技術調査課電気通信室）
- (3) 土木工事共通仕様書（札幌市財政局工事管理室）

6 安全管理

- (1) 受託者は土木工事安全施工技術指針を参考に、常に安全に留意して現場管理を行い災害の防止に努めること。また、建設工事に伴う騒音振動対策技術指針を参考にして、業務に伴う騒音振動の発生をできるだけ防止し生活環境の保全に努めること。
- (2) 事故に十分注意し、業務実施中に発生した事故は速やかに委託者に報告すること。
- (3) 作業実施日時及び内容について、事前に周辺住居等へ周知すること。

7 報告・検査

作業完了後は速やかに作業報告書（写真付）を作成し、所定の完了届を添えて委託者に提出すること。

8 環境負荷の低減に関する事項

本業務の履行においては、委託者である札幌市の環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷の低減に努めること。

9 その他

- (1) 作業日時については、原則閉庁日とすること。ただし、庁舎の利用に影響のない作業については、別途委託者と協議の上決定すること。
- (2) この仕様書に定めのない事項については、委託者・受託者協議による。